

清川泰次 その色彩と展開

4月2日^土—7月24日^日

清川泰次にとって、その画面に描き込む色彩は、何にもまして絵画の眼目であったといえます。具象からはなれ抽象に向かった1950年代以降、彼は画中の色彩とその質感にとりわけ細心の注意を払うようになっていきました。そうして到達した1970年以降の「白の世界」シリーズにおいても、その作品の中央に引かれた線は、いくつもの鮮やかな色で彩られていました。そして1989年、清川は自らの作品において、再び色彩をその平面全体に

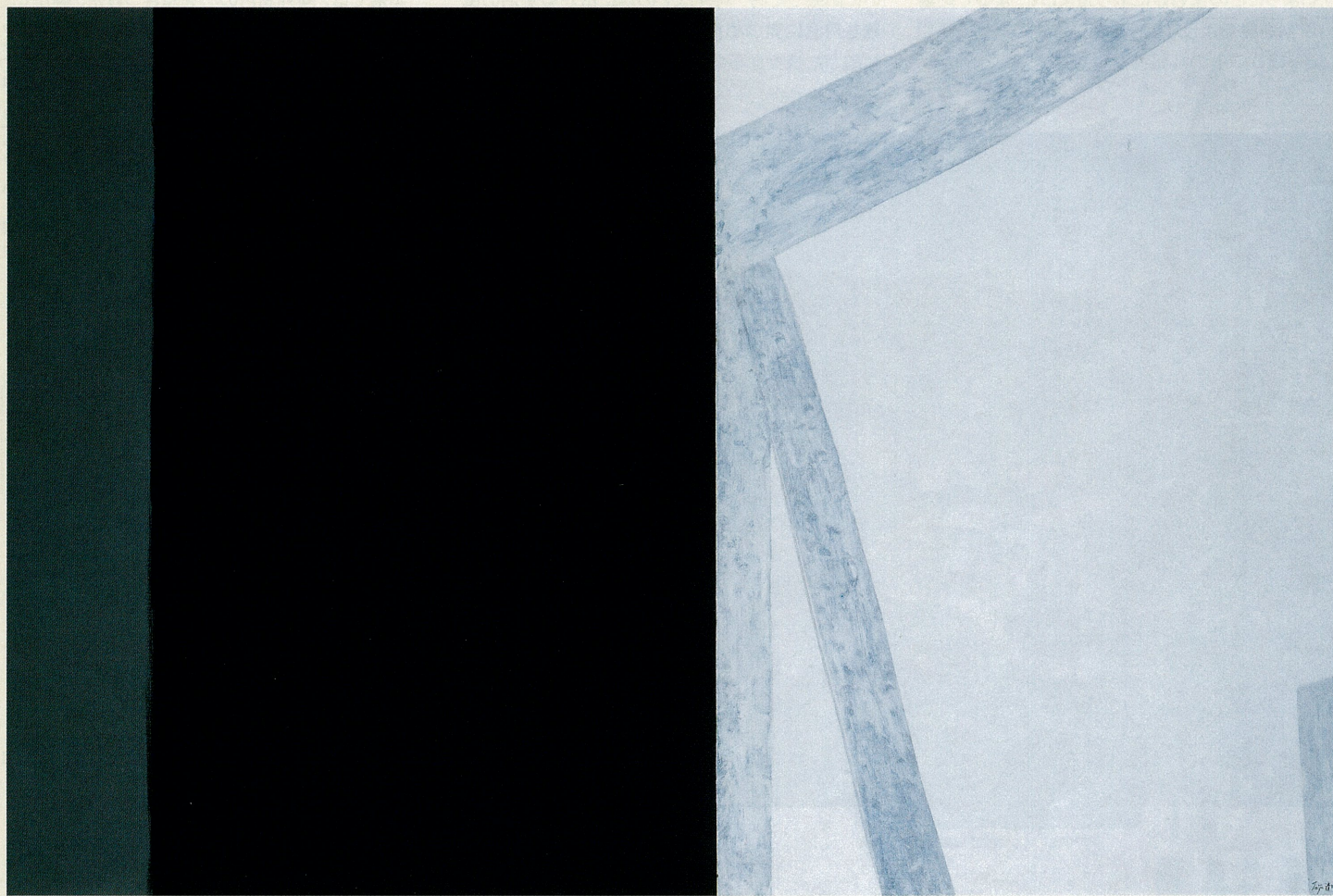
及び表現として探求し始めます。

「今後も私は私が一番美しいと思う色を使い作品を構成して行きたい」と、同年に発表した画集『色』に彼が記していることから、「色」は清川にとって作品を制作する上で、常に重要な要素であったことがうかがえます。

このたびの展覧会では、清川泰次の絵画に溢れる鮮やかな色彩に着目し、その画業の変遷を辿ります。様々な色彩が鮮鋭に絡み合う1950年代の抽

象作品。画面を穏静な色彩が覆い尽くしていった1960年代。それらが真っ白なキャンバスへと昇華する1970年代を経て、再び多彩な表情が登場する1980年代。このように、多彩な変遷を見せる彼の表現と色彩の展開は、我々の様々な体験や思惑、感覚を常に新たにしてくれるはずです。

春の暖かい陽の光に合わせ、静かに匂い立つような彩りに溢れる作品の数々を、ぜひご鑑賞下さい。



向井潤吉アトリエ館

平成17年度 第1期展

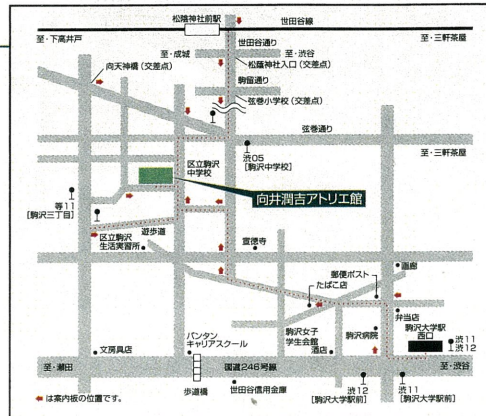
向井潤吉 民家とくらし 生彩あふれる人々の営み

4月2日(土)―7月24日(日)

最寄交通機関のご案内:

東急田園都市線(駒沢大学)駅西口 下車 徒歩10分/東急世田谷線(松陰神社前)駅 下車 徒歩17分/東急バス(洪05)渋谷～弦巻営業所(駒沢中学校)下車 徒歩3分/東急バス(等11)祖師谷折返所～等々力(駒沢三丁目)下車 徒歩3分/東急バス(洪11)渋谷～田園調布(駒沢大学駅前)下車 徒歩10分/東急バス(洪12)渋谷～二子玉川(駒沢大学駅前)下車 徒歩10分

世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館
http://www.mukaijunkichi-annex.jp
〒154-0016 世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581



清川泰次記念ギャラリー

平成17年度 第1期展

清川泰次 その色彩と展開

4月2日(土)―7月24日(日)

最寄交通機関のご案内:

小田急線(成城学園前)駅南口 徒歩3分

世田谷美術館分館
清川泰次 記念ギャラリー
http://www.kiyokawataiji-annex.jp
〒157-0066 世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202



宮本三郎記念美術館

平成17年度 第1期展

生誕100年記念

宮本三郎の素描 アトリエでの40年間の軌跡

4月2日(土)―7月24日(日)

最寄交通機関のご案内:

東急目黒線(奥沢)駅 下車 徒歩8分/東急大井町線(九品仏)駅 下車 徒歩8分/東急大井町線・東横線(自由が丘)駅 下車 徒歩7分

世田谷美術館分館
宮本三郎記念美術館
http://www.miyamotosaburo-annex.jp
〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836



各館共通

開館時間:午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)
休館日:毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日)、年末・年始
観覧料:一般200円(160円)、大高生150円(120円)、中小生100円(80円)、65歳以上及び障害者の方100円(80円)
*()内は20名以上の団体料金。小・中学生は土・日・祝日および夏休みのあいだは無料。

世田谷美術館

企画展 4/23→5/29

ウナセラ・ディ・トーキョー ANOHI ANOTOKIO
―残像の東京物語 1935-1992

- 東京の様々な貌(かお)を描った7人の写真展。
- 出品作家:桑原甲子雄、師岡宏次、濱谷浩、高梨豊、荒木経惟、平嶋彰彦、宮本隆司

収蔵品展 4/29→8/28

生誕100年 村井正誠展

- 日本の抽象絵画の先駆者として知られる村井正誠。
- 本展は当館へ寄贈された油彩作品やオブジェなど、村井正誠の幅広い造形と思考を物語る作品群をご紹介します。

企画展 6/11→9/4

ヨーロッパの古都 ゲント美術館名品展
西洋近代美術の中のベルギー

- フランス、ドイツなどヨーロッパの様々な国の影響を受けつつ、象徴主義など独自の芸術を深めていった、ベルギーの近代美術を絵画を中心に紹介。
- 主な出品作家:コロー、クールベ、クノッッフ、アンソール、テルボー、マグリットほか



桑原甲子雄(午後の微笑)より 1990年代



村井正誠《二人》1984年

開館時間:午前10時～午後6時(入館は5時30分まで) 休館日:毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日) 観覧料:収蔵品展は分館と同じ(企画展は内容により異なる)
〒157-0075世田谷区砧公園1-2 TEL.03-3415-6011(代) http://www.setagayaartmuseum.or.jp

最寄交通機関のご案内:東急田園都市線「用賀」駅下車徒歩17分、または美術館バス「美術館」下車徒歩3分/小田急線「成城学園前」駅から渋谷駅行バス「砧町」下車徒歩10分